

第9 フレキシブル特別枠選抜

1 募 集

(1) フレキシブル特別枠選抜を実施する高等学校及び課程

- ア 三重県立桑名北高等学校（全日制課程）
- イ 三重県立久居高等学校（全日制課程）
- ウ 三重県立尾鷲高等学校（全日制課程）

(2) 応募資格

第1・1・(1)の 応募資格を有し、志願校が実施するフレキシブル高校についての説明会等に出席し、フレキシブル高校の趣旨や学習スタイルについて理解するとともに、フレキシブル高校を志望する動機や理由が明確な者。

(3) 募集枠

課 程	学 校 名	学 科 名	募 集 枠
全日制	桑名北高等学校	普通科	20%
	久居高等学校	普通科	20%
	尾鷲高等学校	普通科	20%

(備考) 募集枠は入学定員に対する割合(%)を示す。

募集枠の人数に満たない場合は、前期選抜における一般入学者で募集枠を満たすことができる。

(4) 募集方法

ア 受付期間及び受付時間

(ア) Web出願システムによる入学願書入力の受付

受 付 期 間 ・ 受 付 時 間
令和8年12月1日(火) 9時から 令和9年1月14日(木) 17時まで

(イ) Web出願システムによる調査書等の受付(令和8年度中学校等卒業見込者)

受 付 期 間 ・ 受 付 時 間
令和9年1月15日(金) 9時から 令和9年1月21日(木) 17時まで

(ウ) 出願書類の受付(土曜日及び日曜日は除く。)

受 付 期 間	受 付 時 間
令和9年1月22日(金)から 令和9年1月26日(火)まで	9時から16時まで (締切日は9時から15時までとする。)

(備考) 郵送の場合は、受付締切期限までに必着のこと。

イ 応募手続

(ア) フレキシブル特別枠選抜への志願者は、前期選抜、連携型中高一貫教育に係る選抜、特別選抜、スポーツ特別枠選抜への出願はできない。

(イ) 志願者は、第1・1・(4)・アによる手続とともに、Web出願システムにより入学確約を行い、志願理由書(様式18)に所定の事項を記入して、在学する中学校等の校長に提出する。

ただし、既に中学校等を卒業した志願者については、原則として本人が志願先高等学校長に提出する。

- (ウ) 中学校等の校長は、第1・**1**・(4)・イの(7)及び(イ)・aによる手続とともに、志願者による上記(イ)の手続及び書類に誤りのないことを確認し、志願先高等学校長に提出する。
- なお、志願理由書(様式18)については、志願者から提出された志願理由書(様式18)のPDFファイルをWeb出願システムにより志願先高等学校長に提出する。

2 検 査

(1) 検査内容

学 校 名	検 査	実 施 概 要
桑名北高等学校	面 接	個人面接(10分程度) 高校生活への意欲や将来への目標等について応答する。
	作 文	45分・400～600字
久居高等学校	面 接	個人面接(15分程度) 志望する動機、目的意識、興味・関心、意欲、高校生活への抱負等について応答する。
	学力検査	国語
尾鷲高等学校	面 接	個人面接(10分程度) 志望する動機、目的意識、学科の内容についての理解、高校生活への意欲等について応答する。
	学力検査	数学、英語 ※英語の学力検査については、リスニング検査を含み、英和辞典及び和英辞典の使用を認める。ただし、電子辞書及びそれに類するものは使用できない。

(2) 期日及び会場

ア 期 日 令和9年2月2日(火)
イ 会 場 志願先高等学校

3 追検査

(1) 追検査を受けられる者

フレキシブル特別枠選抜を志願する者のうち、検査の当日、病気等やむを得ない理由によってその一部又はすべてを受けられなかった者で、追検査を希望する者。

(2) 受検の手続

令和9年2月3日(水)12時までに在学する中学校等の校長を通して志願先高等学校長にその旨を申し出るとともに、フレキシブル特別枠選抜追検査受検願書(様式10)に必要事項を記入のうえ、追検査受検の理由を証明する書類(医師の診断書等)及び受検票(様式3)を添えて、速やかに志願先高等学校長に提出する。

なお、手続には、入学者選抜又は入学者選考事務に係る証明書(様式23)の提示を必要とする。

既に中学校等を卒業した志願者については、原則として本人が手続を行う。また、県外からの志願者については、原則として保護者が手続を行う。

(3) 期日及び会場

ア 期 日 令和9年2月9日(火)
イ 会 場 志願先高等学校

(4) 報告

学力検査を実施する高等学校で追検査を希望する申し出があれば、各高等学校長は速やかに追検査を実施する教科、人数を三重県教育委員会事務局高校教育課に報告する。

4 選抜方法

(1) 各高等学校の選抜方法は、以下に示すとおりとする。

学 校 名	選 抜 方 法
桑名北高等学校	1 選抜資料の取扱い (1) 調査書 点数化する。 評定（第1～3学年の各教科の評定を換算） 25点満点 評定以外の記載事項 最高 25点 合計 50点 (2) 面接 A、B、C、D、Eの5段階で評価する。 (3) 作文 A、B、C、D、Eの5段階で評価する。 2 選抜方法 (1) 調査書得点(2) 面接(3) 作文の評価並びに調査書及び「志願理由書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。
久居高等学校	1 選抜資料の取扱い (1) 調査書 点数化せず選抜において資料とする。 (2) 面接 A、B、Cの3段階で評価する。 (3) 学力検査 国語の得点をA、B、Cの3段階で評価する 2 選抜方法 (1) 調査書(2) 面接(3) 学力検査の評価並びに「志願理由書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。
尾鷲高等学校	1 選抜資料の取扱い (1) 調査書 点数化せず選抜において資料とする。 (2) 面接 A、B、Cの3段階で評価する。 (3) 学力検査 100点（数学50点、英語50点） 2 選抜方法 (1) 調査書(2) 面接(3) 学力検査並びに「志願理由書」の記載事項を考慮して総合的に選抜する。

(2) 各高等学校は、募集枠内で合格内定者を決定し、なおかつ、合格内定者と甲乙付け難い者がある場合は、当該学科の募集枠の募集人数の10%の範囲内で合格内定者を増やすことができる。
ただし、人数算出については、小数点以下の端数は切り上げる。

5 合格内定者の決定

合格内定者は、合否判定会議の審議に基づき、各高等学校長が決定する。

6 合格内定の通知

(1) 各高等学校長は、令和9年2月12日（金）9時30分以降に、選考の結果をフレキシブル特別枠選抜結果通知書（様式20）により中学校等の校長に通知し、合格内定者には在学する中学

校等の校長を通じてフレキシブル特別枠選抜合格内定通知書（様式２１）を交付する。なお、フレキシブル特別枠選抜結果通知書、フレキシブル特別枠選抜合格内定通知書を受領する際は、入学者選抜又は入学者選考事務に係る証明書（様式２３）の提示を必要とする。

また、合格内定者のうち、既に中学校等を卒業した者については、令和９年２月１２日（金）９時３０分以降に、フレキシブル特別枠選抜合格内定通知書を志願者に直接交付する。

なお、令和９年２月１２日（金）９時３０分に、中学校等閲覧を限定した三重県の専用ウェブページに合格内定者として受検番号を掲載する。

- (2) 合格内定の通知を受けた者は、三重県立高等学校に改めて志願することはできないものとする。
- (3) 前期選抜を含めた合格内定者数の発表は、令和９年２月１２日（金）１６時とする。

7 合格者の発表

合格内定者については、令和９年３月１６日（火）９時３０分に、志願先高等学校において合格者として受検番号を掲示するとともに、合格内定通知書に添付する連絡文書に記載の閲覧者を限定した三重県の専用ウェブページに合格者として受検番号を掲載し、発表する。

8 合格内定とならなかった者の後期選抜への応募

選考の結果、合格内定とならなかった者は、第１・**1**により、改めて応募するものとする。